

## 【照会先】広島市消防局

※広島市消防局がG7広島サミットの特別警戒にあたり、自主的にPendar X10等を整備されたもので、以下に示す内容は、あくまで広島市消防局の所感であることを申し添える。

### <本体の大きさ、重量>

Q.高性能な検知器が小型化され携行可能になったが、大きい又は重くて活動に支障があると感じるか。

A.少し重量はあるが活動に支障はない。分析中に焦点をブラさないよう手で保持するのは難しいが、三脚を活用すれば容易になると思われる。

### <操作性>

Q.防護衣を着た状態でのボタン操作、照準合わせなどが実用面でどうか。

A.ボタン操作は容易で、面体、バイザー越しでも画面(常時バックライトあり)や照準レーザーは見えやすい。なお、オーバークラブでのタッチパネル操作は可能であるものの、タッチペンがあればより容易に操作が可能と思われる。

### <維持管理、保管>

Q.維持していく上で配慮すべきことはあるか。

A.搬送用の肩掛けバンドやレンズキャップ紛失防止用の紐等の付属が必要と思われる。組み立てに多大な時間を要するわけではないが、三脚を本体と連結したまま収納ケースに保管できるとよい。

### <活用場面等>

Q.活用にあたって、どのような影響があるか。

A.操作が容易であり、剤に触れることなく離れた位置から検知でき、火薬等の爆発物に対しても有効である。

「水」が検知できないため、他の検知資機材と組み合わせながら活用する必要がある。

検知対象物によっては、検知に5~10分要するため、三脚が必須である。(クラウドシステム等と連動して画面を外部から見れるとよい。)

Pendar Technologies社製  
Pendar X10



# 検知能力の検証

※広島市消防局において、身近にある薬品等で検証した結果を示す。

検知物質		焦点距離:30cm			焦点距離:2m		
		回数/検知時間(秒)	結果	備考	回数/検知時間(秒)	結果	備考
1	イソプロパノール	3回/1:30	○	単一	4回/2:00	×	未知の項目
2	アセトアミノフェン	2回/0:06	○	単一	3回/1:30	○	単一
3	硝酸カリウム	2回/1:00	○	単一	2回/1:00	△	複数一致
4	蜂蜜	2回/1:00	○	単一	4回/2:00	×	未知の項目
5	砂糖	2回/0:35	○	単一	4回/2:00	×	未知の項目
6	過マンガン酸カリウム	1回/0:03	○	単一	1回/0:03	○	単一
7	ポリスチレン	1回/0:03	○	単一	4回/2:00	×	未知の項目
8	サリチル酸メチル	1回/0:05	○	単一	1回/0:05	○	単一
9	ムトーハップ	2回/1:00	○(硫黄)	単一	<p>■回数/検知時間:回数は、検知結果が剤と一致するまでの検知回数を示し、検知時間は、剤と一致するまでの送検値時間を示す。</p> <p>■結果 ○:「同定」できたことを示す。 ×(-):「同定」できなかったことを示す。 △:固有のものとして「同定」できなかったことを示す。</p> <p>■単一:単一の物質を検知したことを示す。</p> <p>■混合物:複数の物質が混合していることを示す。</p> <p>■未知の項目:物質を特定できないことを示す。</p> <p>■複数一致:複数の物質と一致していることを示す。</p>		
10	食器用洗剤	2回/0:45	ハンドソープ	混合物			
11	食器用洗剤(ジョイ)	2回/1:09	硫酸	混合物			
12	4サイクルエンジンオイル	1回/0:05	○	単一			
13	ハイター	1回/0:09	クロロックス漂白剤等	混合物			
14	ピューラックス(殺菌消毒剤)	1回/0:12	過塩素酸等	混合物			
15	アドブルー(尿素水)	2回/0:35	塩酸グアニジン等	混合物			
16	サンポール	—	×	—			
17	塩	—	×	—			
18	プロテイン	3回/1:00	○	単一			
19	コショウ	1回/0:29	○	単一			
20	ガムシロップ	1回/0:19	蜂蜜・ピペリン	混合物			